

## 令和 5 年(2023 年)度 事業報告

## 1 自転車の安全利用に関すること

## (1) 安全・安心な自転車利用促進事業

- ・小学生、中学生を対象としたリーフレットの配布  
小学校 5、6 年生用 31,500 枚  
新中学 1 年生用 30,000 枚
- ・幅広い年代に対する自転車交通安全教室の開催（滋賀県交通安全協会委託事業）  
開催回数 63 回  
対象人数 4,350 人
- ・自転車保険への加入を促すデジタル広告の掲出
- ・県内の自転車店、レンタサイクル店、市町役場等で啓発品の配布。

## (2) 安全利用WGの開催

令和 6 年(2024 年) 3 月に 1 度開催（対面開催）

- ・令和 5 年(2023 年) 度中の交通事故情勢について
- ・令和 5 年(2023 年) 度自転車安全対策事業実施状況調べについて
- ・令和 6 年(2024 年) 度自転車安全対策事業予定調べについて

## 2 自転車ツーリズムに関すること

## (1) サイクルツーリズム推進事業

## ① ビワイチ商品開発支援事業

「ビワイチの日」の機運醸成を目的として、地域の特産品等を活用したビワイチ商品の開発を支援し、ビワイチのブランド力向上を促進した。（6 者 8 商品）

## ② ビワイチ・プラス等デジタルスタンプラリー事業

県内各地の魅力ある観光資源を活用したデジタルスタンプラリーの開催を支援し、身近な地域における自転車散策を推進した。

- ・令和 5 年(2023 年) 10 月 21 日～11 月 20 日（長浜市、高島市）
- ・令和 6 年(2024 年) 2 月 22 日～3 月 27 日（栗東市）
- ・令和 6 年(2024 年) 2 月 27 日～3 月 27 日（大津市）
- ・委託先：株式会社ナビタイムジャパン

## ③ サイクリングマイレージ推進事業

「サイクリングマイレージ」（令和 4 年度に開発した新機能）を活用したマイレージ事業

の運営およびその活用に必要な広報・啓発を実施した。

○運営管理、第3期追加開発、広報

・委託先：株式会社ナビタイムジャパン

#### ④ 「ビワイチの子」推進事業

サイクリングガイドが同伴するオーダーメイドのサイクリングツアーを作成。「ビワイチの子」プランの利用の促進による体験者のすそ野の拡大を図った。

・相談件数 9件

・委託先：一般社団法人輪の国びわ湖

・チラシ（1万枚）、ポスター（90枚）作成

#### ⑤ サイクリングガイド振興支援事業

サイクルツーリズム「ビワイチ」を通じて、観光の振興および地域の活性化を図る一環として、ビワイチ関係事業者向けに、自転車事故に伴う保険適用や、訴訟を回避するための留意事項などを、事例に基づいて学び、今後の安全管理に役立てることをテーマとした講習会およびサイクリングガイド事業者への調査を実施した。

また、サイクリングガイド事業者を取り巻く環境を分析し、必要な施策やニーズの把握を行うことにより、今後のサイクリングガイドの振興につなげた。

○講習会

・開催日時：令和6年(2024年)2月13日（火）

・開催場所：滋賀弁護士会館

・対象者：サイクリングツアーガイド、レンタサイクル事業者、宿泊施設、サイクルツーリズムを担う行政、観光協会担当者など

#### ⑥ サイクリスト向け安全啓発リーフレット配付・周知

サイクリスト向け安全啓発リーフレットを作成（増刷）し、県内各地で実施する街頭啓発における配付、自転車販売店やレンタサイクルショップ、サイクルサポートステーションへの配架により、安全啓発を実施した。

サイクリストの心得である「ビワイチマインド」を分かりやすく説明する内容であること、サイクリストの間で「サイクリーマン」ファンが多いことから効果的な安全啓発が実施できた。

○漫画「サイクリーマン」（講談社）のキャラクターを活用した安全啓発リーフレットの作成（増刷）（5,000部）

## ⑦ サイクリング体験・安全教室

新たなサイクリング人口の創出に向けて、未就学児童の親子連れなどがサイクリングを始めるきっかけになるよう、スポーツサイクルの乗り方講習などの体験イベントを開催した。

### ○第1回体験イベント

- ・開催時期：令和5年(2023年)5月21日(日)
- ・開催場所：滋賀県希望が丘文化公園
- ・委託先：特定非営利活動法人五環生活
- ・参加者：216名

### ○第2回体験イベント

- ・開催時期：令和5年(2023年)10月21日(土)
- ・開催場所：滋賀県希望が丘文化公園
- ・委託先：株式会社きゅうべえ
- ・参加者：126名

## ⑧ 「ビワイチの日、ビワイチ週間」推進事業

広くビワイチについての関心と理解を深めるとともに、ビワイチへの意欲を高め、愛着と誇りを育むため、「ビワイチの日」「ビワイチ週間」に集中的にイベントを開催した。広報や道路情報掲示板など様々な媒体を活用して広報・周知するとともに、県民が気軽にビワイチを楽しめるようイベントを開催することにより、県民のビワイチ体験の定着を図った。

### ○イベント運営

- ・日時：令和5年(2023年)11月3日～11月9日
- ・内容：記念ライド(米原～長浜)
- ・エイドステーション(守山、彦根、長浜、高島)
- ・来場者数：2,212名

### ○「ビワイチの日」子ども向けサイクリングツアー

- ・日時：令和5年(2023年)11月3日
- ・内容：サイクリングツアー(米原～長浜)
- ・委託先：特定非営利活動法人五環生活
- ・参加者：19名

### ⑨ サイクルサポートステーション研修会

サイクルサポートステーション（約 360 か所）登録施設の「おもてなし」力の向上を図り、サイクリストの満足度を向上させるため、サービスの事例紹介など様々な情報を提供するサイクルサポートステーション向け研修会を開催した。

#### ○研修会

- ・開催時期：令和 6 年(2024 年) 1 月 30 日（火）（高島会場）  
令和 6 年(2024 年) 2 月 1 日（木）（草津会場）
- ・委託先：一般社団法人輪の国びわ湖

### ⑩ 「サイクリストにやさしい宿」利用促進事業

滋賀を訪れるサイクリストが快適に、安心して宿泊できる認定施設「滋賀県サイクリストにやさしい宿」のサイクリストの更なる利用を促進するため、「おもてなし力」向上のため研修会を実施するとともに、情報発信を行った。

#### ○研修会

- ・開催時期：令和 6 年(2024 年) 1 月 30 日（火）（高島会場）  
令和 6 年(2024 年) 2 月 1 日（木）（草津会場）

#### ○「旅行読売」4P タイアップ広告掲載

- ・抜き刷りチラシ発行部数：1 万部
- ・委託先：株式会社旅行読売出版社

### ⑪ 「サイクリストにやさしい宿」県産木材利用促進事業

「滋賀県サイクリストにやさしい宿」認定施設において、県産木材を使用した銘板を設置することにより、宿泊客および施設双方に対し、県産木材の魅力を普及し、その利用促進を図った。

- ・制作数：60 個

### ⑫ レンタサイクルワンウェイ事業

利用しやすいレンタサイクル環境の整備を促進し、自転車による多様な楽しみ方を広げるため、ナショナルサイクルルート「ビワイチ」のゲートウェイ拠点（大津港サイクルステーション、米原駅サイクルステーション）の途中返却拠点を拡大した。

#### ○実施内容

- ・途中返却の運用
- ・貸出自転車の整備

### ⑬ ビワイチサイクリングナビアプリの活用推進

「ビワイチサイクリングナビ」アプリを活用し、自転車周遊を促進させ、ストレスフリーな受入環境整備を図った。(累計DL数：R5 62,413)

#### ○実施内容

- ・OS 更新に伴うアプリ検証・修正、サーバー運用
- ・配信管理、アプリ利用状況集計、アプリ不具合対応
- ・ビーコン点検、エコカウンターバッテリー交換等

### ⑭ アプリを活用したデータ解析

琵琶湖一周サイクリング体験者数の測定に加え、県内各地を周遊するビワイチ・プラスルートの体験者数および経済波及効果の解析方法を新たに確立するとともに、県全体のサイクリング体験者数、サイクリスト特有の行動形態、観光消費額等を属性分析し、新たな観光資源の発掘等に活かした。

### ⑮ ビワイチ・プラス等イメージアップ推進事業

「ビワイチ・プラス」の多様な楽しみ方を、国内外での自転車展示イベント等において、インフルエンサー等を活用して発信した。

- ・台南旅行博（台湾台南市）におけるプロモーション
- ・台北サイクルショー
- ・「サイクルモードライド大阪 2024」発信業務

### ⑯ 全国イベント等と連携した魅力発信事業

日本最大の自転車フェス「サイクルモードライド」や国交省が連携して開催するサイクリングイベント等に出展することで、「ビワイチ」の魅力を発信した。

- ・「サイクルモード東京 2023」出展
- ・アワイチと連携したフォトコンテスト、デジタルスタンプラリー
- ・福井県と連携したプレスツアー
- ・「サイクルモードライド大阪 2024」出展
- ・「滋賀県サイクリストにやさしい宿」情報発信リーフレット外国語対応業務
- ・マップ作成業務（英語版、繁体字版）

### ⑰ アドバイザーを活用した多様な連携推進

サイクリストのニーズと事業者が持つシーズのマッチング、各施設でのサービス向上に向けたコンサルティング、アプリ広告枠等の営業活動等の実施に向け、官民連携による事務局体制の充実化を図った。

## (2) ツーリズムWGの開催

第1回 令和5年(2023年)5月22日/5月23日

- ・「ビワイチの日」について（イベント予定の共有）
- ・サイクリングマイレージ（第3期）について
- ・ビワイチルート条件の検討に向けて
- ・自転車サインの検討に向けて
- ・WGメンバーの増員方法について

第2回 令和5年(2023年)12月20日

- ・サイクリングマイレージ（第3期）について
- ・ビワイチルート条件の検討に向けて
- ・ワーキンググループメンバーの増員方法について

## 3 情報発信に関すること

### (1) 滋賀プラス・サイクル推進協議会ホームページでの情報発信

年間閲覧件数：44,320件

#### 【発信内容】

- ・自転車交通ルール
- ・サイクリングマップ
- ・滋賀県自転車の安全で適正な利用の促進に関する情報
- ・自転車店、レンタサイクル、駐輪場等の自転車の日常利用に資する情報
- ・サイクルツーリズムに関する情報
- ・自転車通勤の推進に係る情報
- ・自転車事故をはじめ自転車の安全啓発に関する情報
- ・その他自転車の利用促進のため必要な情報
- ・問合せ対応 31件

他

### (2) サイクルツーリズムに関する情報発信

サイクルツーリズムシンポジウム2023「中山道から、旧街道自転車旅の振興を」

→ 令和5年(2023年)12月16日

#### ■事業の成果

- ・街道観光の最前線で活躍されている方々をゲストに招き、中山道をテーマに今後の街道自転車旅の振興について講演いただいた。
- ・旧街道のように、適度な距離があり、特定の目的地というより移動の過程も楽しむような「旅」において、自転車の有用性は高いと感じられた。

### (3) 情報発信WG

令和6年(2024年)3月25日

- ① Webサイトの現状報告を行った。
- ② 今後の情報発信手法等について、Webサイトの現状を踏まえつつ、WGメンバーで議論を行った。

## 4 環境整備に関すること

### (1) 第2次滋賀県版自転車活用推進計画のフォローアップ（自転車活用推進計画WG）

- ・ 令和5年(2023年)度の主な取り組み内容について報告し、WG員からご意見を伺った。